



校長室だより

きまがせ



令和6年7月18日
野田市立木間ヶ瀬小学校
校長 松藤 有里

いよいよ夏休み！！



明日は夏休み前日です。先週、6年生の修学旅行も無事に終わりました。全校児童が、笑顔で元気に夏休みを迎えることができそうです。これも、保護者の皆様の本校教育活動へのご理解・ご協力のおかげと感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、昭和の時代に小学生だった私は、夏休みと言えば、「ラジオ体操カードにハンコをもらいに早起きしたなあ。」「お盆休みに祖父母のいる田舎に行って、いとこたちと遊ぶのが楽しかったなあ。」「高校野球を見ながら、そうめん食べていたなあ。」「よく昼寝していたなあ。」等々、何も考えずに長期休業を満喫していたことを思い出します。今はインターネットで検索すると、様々なことが調べられますが、とにかく特別なことではなくても、夏休みだからこそできることを目一杯楽しんで、という気がします。

また、私が教員になったばかりの頃の夏休みというと、8月に学校や学年の登校日があり、特に8月20日前後に設定されていた登校日は、そろそろ夏休みが終わる…という心の準備に欠かせないものだったように思います。

保護者の皆さんは、夏休みといっても、通常通りお仕事があって、毎日子どもたちのお昼ご飯を心配するのが大変、ということもあるかもしれませんが、子どもたちが、「夏休みだからこそ！」という経験を少しでも味わえるような夏休みを家族で過ごしてもらえればと願っています。私個人的には、パリ五輪の開催が楽しみです。時差はありますが、目標に向かって輝いているアスリートを応援することで、自分にも何かエネルギーを蓄積できるような夏休みにしたいと思います。

学級でも「夏休みのしおり」を読み合わせして、安全に過ごすよう指導をしましたが、特に次の3点について、各家庭でも気をつけていただければ幸いです。

◆規則正しい生活を続けよう！！

- ・「早寝早起き朝ごはん」生活のリズムを大きく崩すことのないよう、気を付けましょう！！
- ・決まった時間に学習する習慣を！「毎日 〇:〇〇～ 〇:〇〇は、学習タイム」と決めて、継続しましょう！

◆本を読もう！！

- ・長い休みだからこそ、じっくりと読書の時間を確保しましょう！

◆家の手伝いを進んでしよう！！

- ・家族の一員として、毎日できる手伝いを決めて、続けましょう！



安全に楽しい夏休みを過ごし、日焼けして、また一回り大きくなった子どもたちに、9月に会えることを楽しみにしています！！